

高齢者/障害者施設 訪問介護/看護における 感染対策

令和5年11月7日

山梨大学医学部附属病院

感染制御部 入倉悠

グループワーク

【感染症発生、その時施設はどう動く？】

実践項目 1

- **職員・利用者に陽性者が発生した場合の報告、連絡ルートを作成する。**
すでに作成済みの場合は、見直しをおこない、職員全員で情報を共有する。

実践項目 1 結果

- できた
- まあまあできた
- あまりできなかった
- 全くできなかった

[回答数]

42

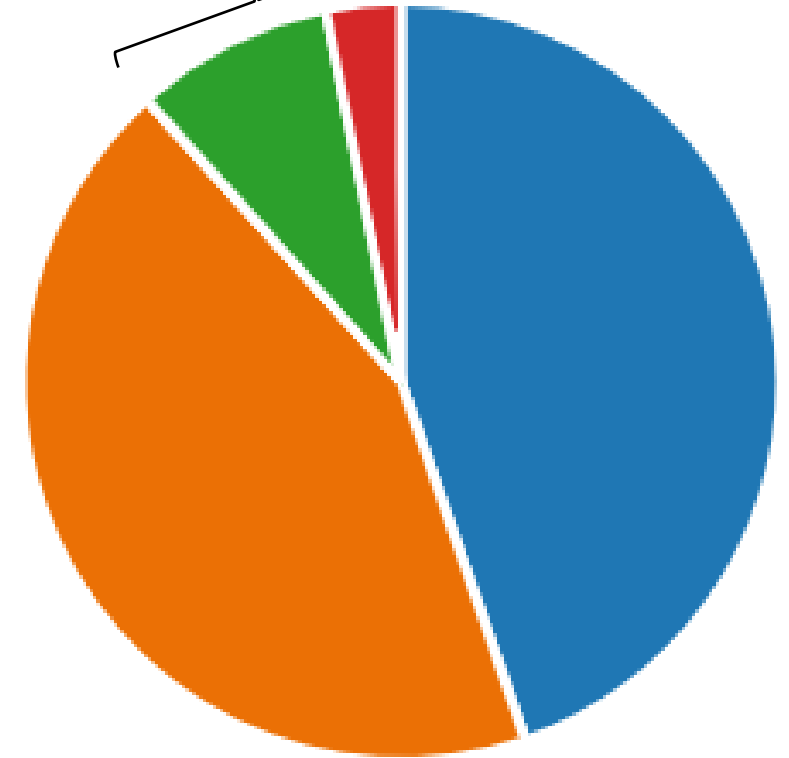
41

8

3

11.7%

11.7%

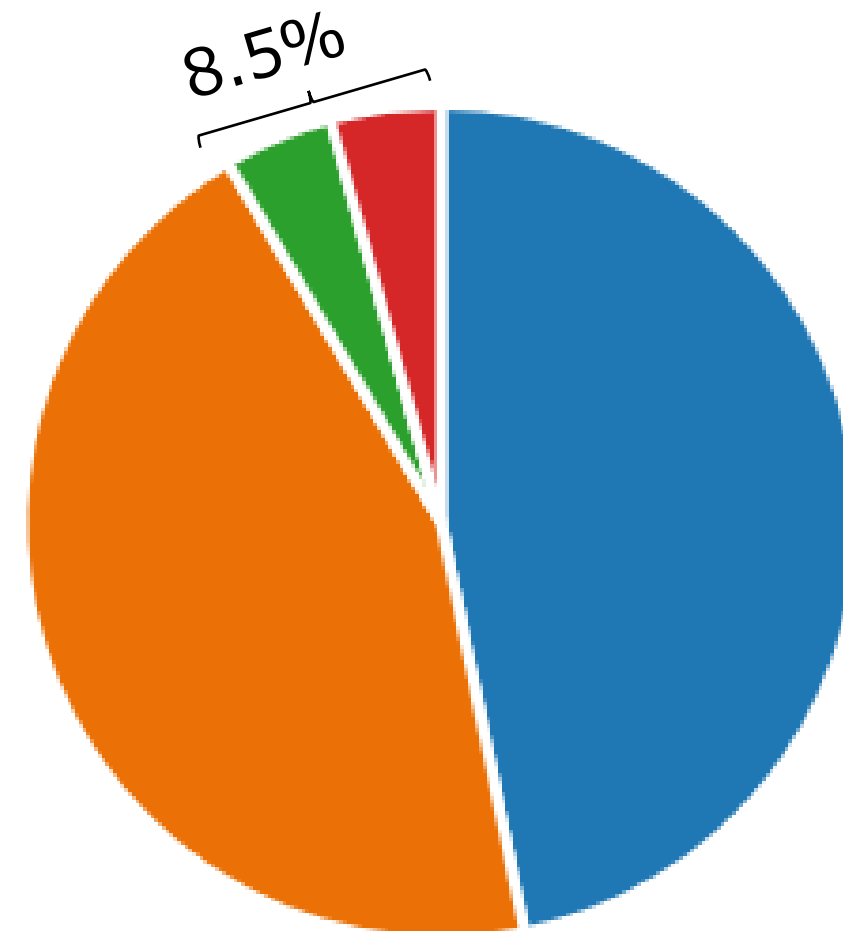


実践項目2

- **体調の変化が生じた利用者の対応について
取り決め、職員全員で情報を共有する。**

実践項目 2 結果

	[回答数]
● できた	44
● まあまあできた	42
● あまりできなかった	4
● 全くできなかった	4



体調不良者発生時（例）

	対応
食事	居室で摂取 / ホールの場合は他の入居者と時間や場所を調整する
口腔ケア	居室で実施 / ホールの場合は他の入居者と時間をずらし、使用後清掃する
風呂	居室で清拭を実施 / 風呂に入る場合は順番を最後にする
排泄、 オムツ交換	トイレ使用者はポータブルトイレに変更する トイレは場所を限定・使用後速やかに清掃する オムツ交換車は使用せず、陰部洗浄ボトルや手袋などすべて個人専用とする
レクリエーション	体調不良の間は参加禁止 / 居室内で実施できるものへ変更する
リネン交換	頻度を減らす 回収業者の指示に従う（水溶性フィルムに入れる？通常通りでよい？）
環境整備	体調不良者の居室、高頻度接触面は最低1日1回消毒薬で清拭する 共有物品は使用後必ず消毒薬で清拭する

初期対応（例）

- 1 原則個室隔離。困難な場合は居室単位でコホート隔離（部屋移動は最小限とする）
- 2 施設内やユニット内の職員に周知する。
ユニット内に同様の症状がある職員や入居者がいないか再確認する。
- 3 ゾーニングを行い、手指消毒剤、エプロン・ガウン・マスク・フェイスシールド・手袋、ゴミ箱などを準備する。（平時からセット化しておくが良い）
- 4 嘱託医に連絡し、陽性者は速やかに処方や対応を検討する。
必要時、施設長は保健所に報告する。

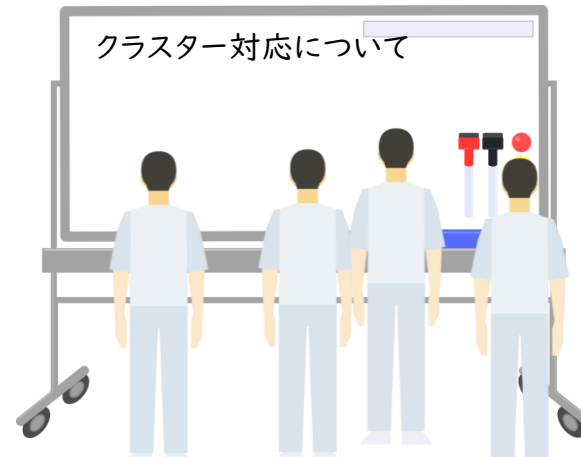
情報の共有

体調不良者発生時

- 体調不良者への対応、報告、施設内での情報共有など、**全ての職員が同じように対応できるように、平時から**取り決めに共有する

クラスター発生時

- 職員が陽性または入居者2名以上が同じような症状がある場合はクラスター発生を想定して対応する。
- 全ての職員が情報を共有できるように、掲示板を活用し情報を記載
- 定期的なミーティング開催により最新情報を共有



実践項目3

- 陽性者や疑い患者が発生した場合に備えて、個人防護具や手指消毒剤、ゴミ箱を備蓄し、リネンの扱いを確認する。

実践項目 3 結果

- できた
- まあまあできた
- あまりできなかった
- 全くできなかった

[回答数]

45

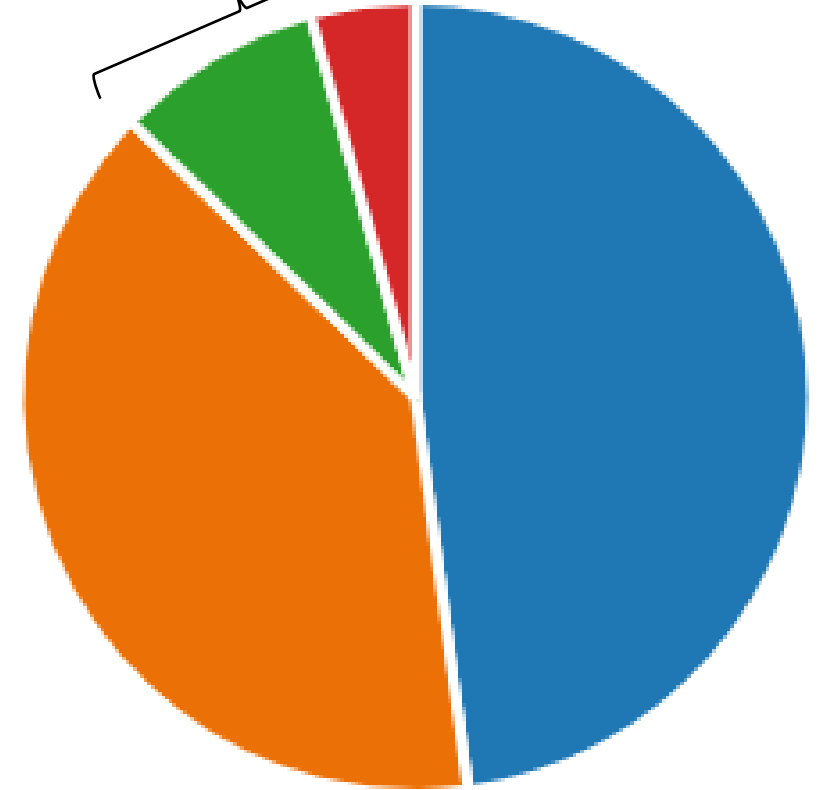
37

8

4

12.8%

12.8%



物品管理表

2023/11/7時点

物品	1日必要量		1週間必要量		在庫数		期限の 近いもの	対応状況
サージカルマスク		枚		枚		枚		
N95マスク		枚		枚		枚		
ガウン		枚		枚		枚		
フェイスシールド		枚		枚		枚		
アイガード		枚		枚		枚		
手袋		双		双		双		
キャップ		枚		枚		枚		
手指消毒剤		ℓ		ℓ		ℓ		
環境消毒剤		ℓ		ℓ		ℓ		
ゴミ箱						個		
ゴミ袋		袋		袋		袋		

物品管理表 (例)

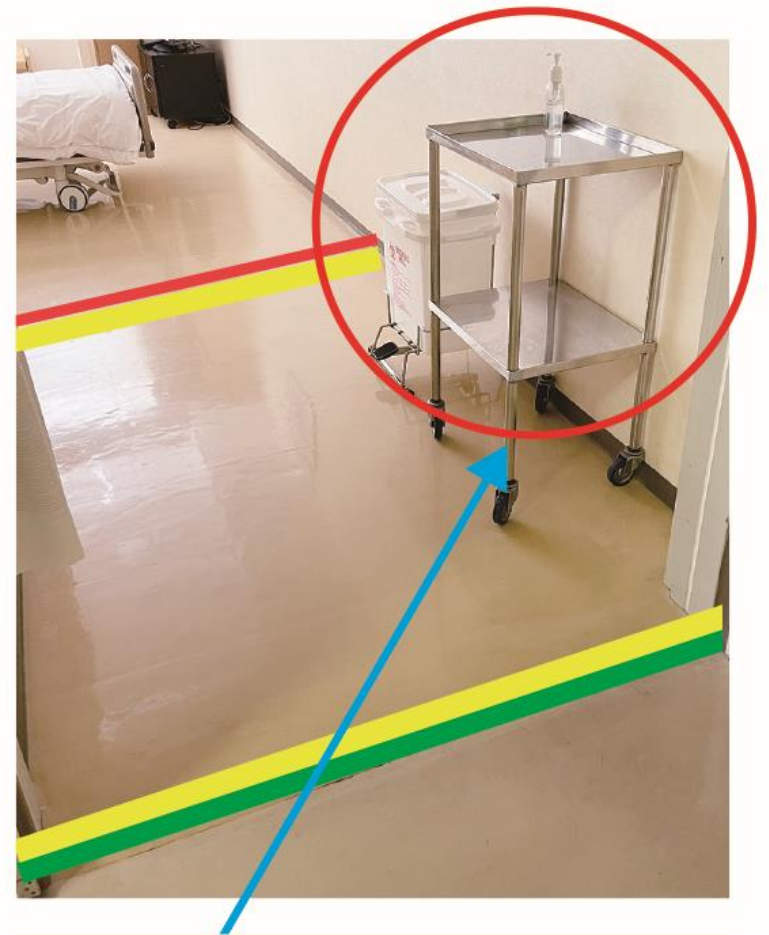
2023/11/7時点

物品	1日必要量		1週間必要量		在庫数		期限の近いもの	対応状況
サージカルマスク		枚		枚		枚		
N95マスク	5	枚	35	枚	100	枚		県内陽性者が増えているので在庫を倍にするよう依頼中
ガウン		枚		枚		枚		
フェイスシールド		枚		枚		枚		
アイガード		枚		枚		枚		
手袋		双		双		双		
キャップ ^o		枚		枚		枚		
手指消毒剤	1	ℓ	7	ℓ	30	ℓ	2024/2	2月が期限のものを先に使用
環境消毒剤	1	ℓ	7	ℓ	30	ℓ	2024/6	
ゴミ箱						個		
ゴミ袋		袋		袋		袋		

イエローゾーンには PPE破棄用ゴミ箱と 物品受け渡し用ワゴン

最大で何個のゴミ箱が必要か検討し、
購入しておく。

足りないからとスタッフゾーンに戻って
から破棄するのは×



- ・ イエローゾーンには、感染性廃棄物ボックスと手指消毒薬／アルコールクロスなどを配置する。
- ・ 物品受け渡しワゴンを設置し、上段／下段で使用前後の物品が交差しないよう管理する。

実践項目4

- 陽性者や疑い患者に接する際の個人防護具の選択について検討する。



実践項目 4 結果

- できた
- まあまあできた
- あまりできなかった
- 全くできなかった

[回答数]

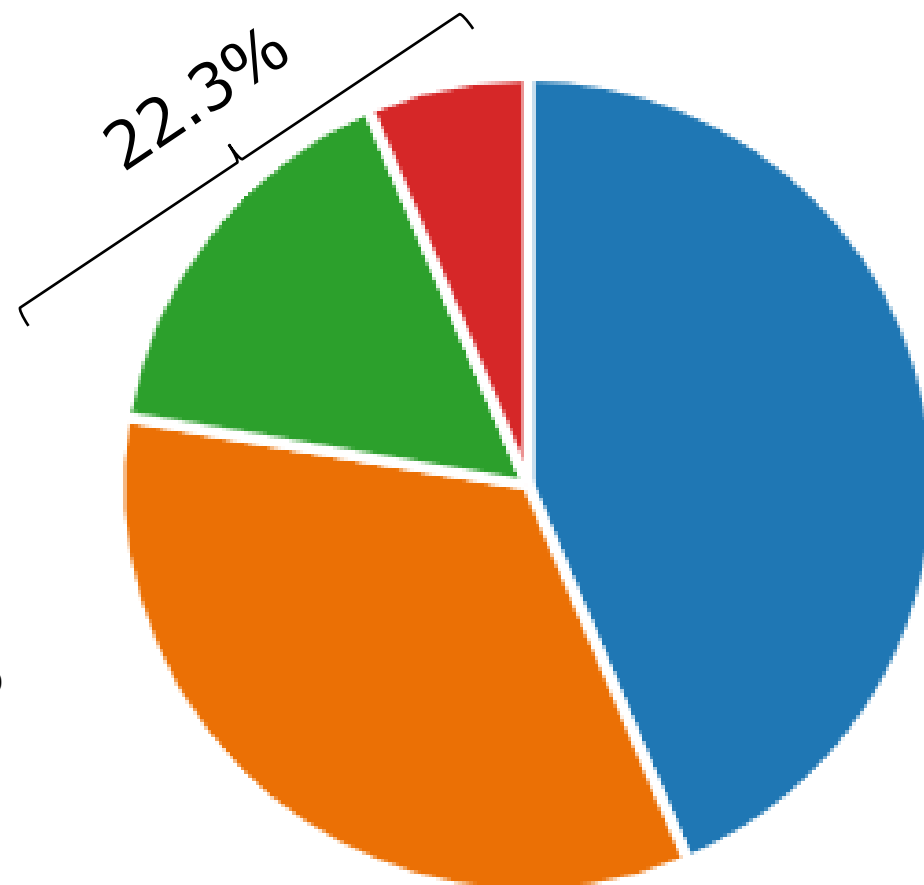
41

32

15

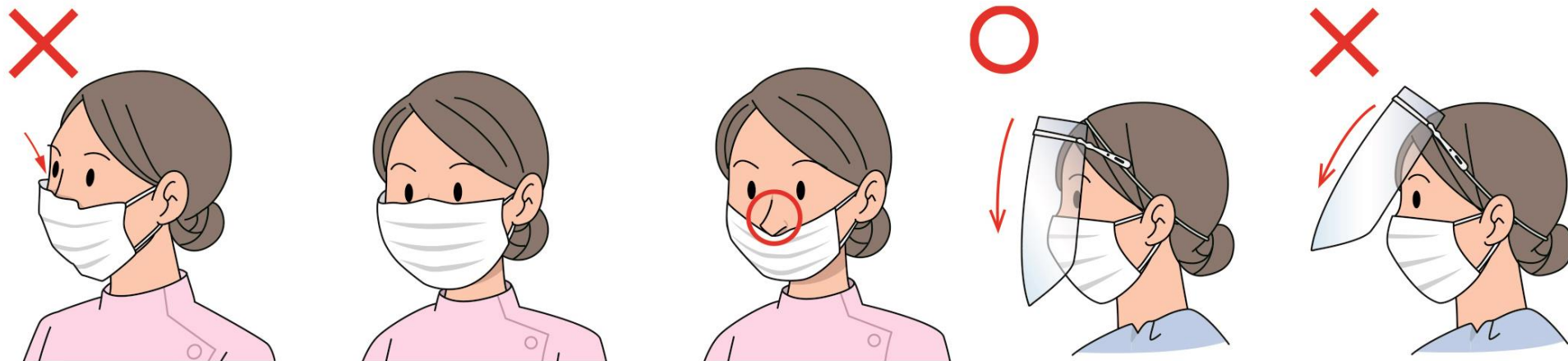
6

22.3%



感染症は新型コロナだけではない

- まずは**標準予防策（手指衛生は絶対！！）**
- 利用者、患者がマスクを着用できない
 - ➡ スタッフが個人防護具を着用して自身を守る
- 飛沫が飛んで、自分の眼に入る可能性がある場合
 - ➡ アイガード、フェイスシールドで必ず眼を守る



マスクの上側と顔の間に隙間がある

大きすぎる

鼻が出ている

フェイスシールドが斜めになっている。

きちんと装着できているかも確認しましょう

ケアや接触状況で防護具を選択

便・尿の廃棄時



喀痰吸引・口腔ケア時



呼吸器症状(咳・くしゃみ)の
強い患者(利用者)の顔に
近付いて行うケア時

ドレーン・カテーテル
類の抜去時



利用者の自宅訪問時の感染対策

換気

お互いにマスク着用

エアロゾル発生手技時はN95マスクの装着

接触具合に応じて個人防護具（ガウン・エプロン・手袋）を選択

とにかく手指衛生

手に付いたウイルスや細菌を自分の粘膜を通して体に入り込ませない！！

利用者の自宅訪問時の感染対策

- 訪問先の**家族が新型コロナ陽性の場合**は、**利用者/患者も陽性の可能性**があると考える

➡ 接触が少なければ
半袖エプロン
手袋
マスク
フェイスシールド（ゴーグル）も可



実践項目5

- 陽性者や疑い患者が発生した場合のゾーニング方法（物品設置場所を含む）を検討する。すでに決まっている場合は、職員全員で方法を共有する。

実践結果 5 結果

- できた
- まあまあできた
- あまりできなかった
- 全くできなかった

[回答数]

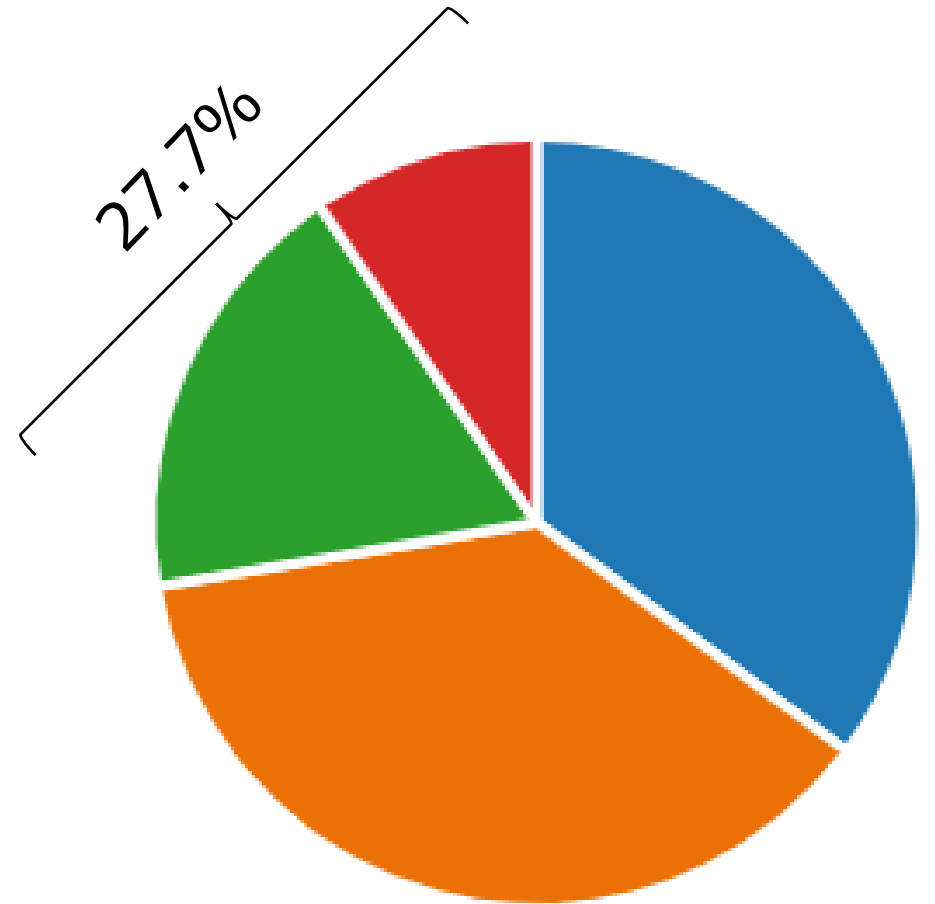
33

35

17

9

27.7%



ゾーニングの考え方について

レッドゾーン

- 汚染ゾーン、患者ゾーン
感染者が生活するゾーン

➡PPEを着用して入る区域、
PPE未着用では立ち入らない

イエローゾーン

- 中間ゾーン、
汚染と非汚染が一時的に
混在するゾーン

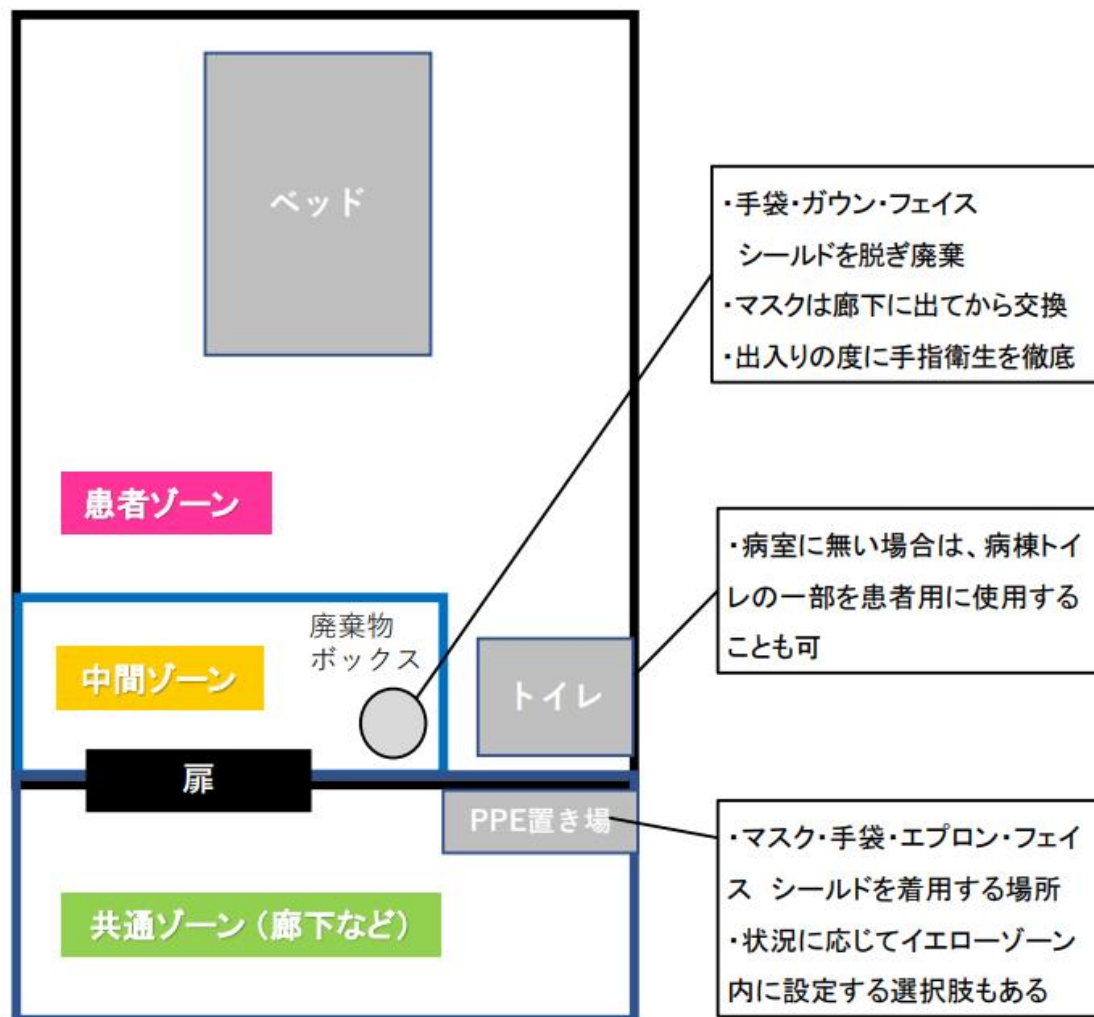
➡汚染したPPEを脱ぐ区域、
使用前後の物品の受け
渡し区域

グリーンゾーン

- 清潔ゾーン、共有ゾーン
非感染者の生活するゾーン

➡汚染されたPPEを着用し
て出てきてはいけない
区域

病室単位での新型コロナウイルス感染対策の1例

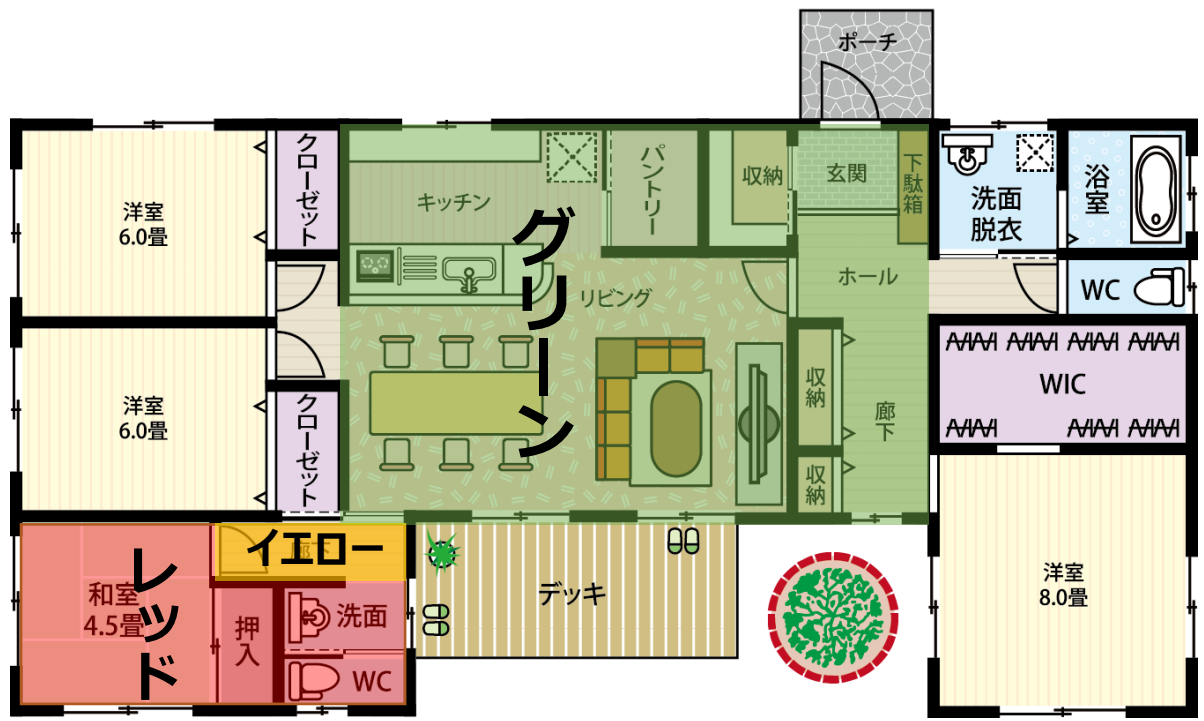


フロア全体をレッドゾーンにする場合

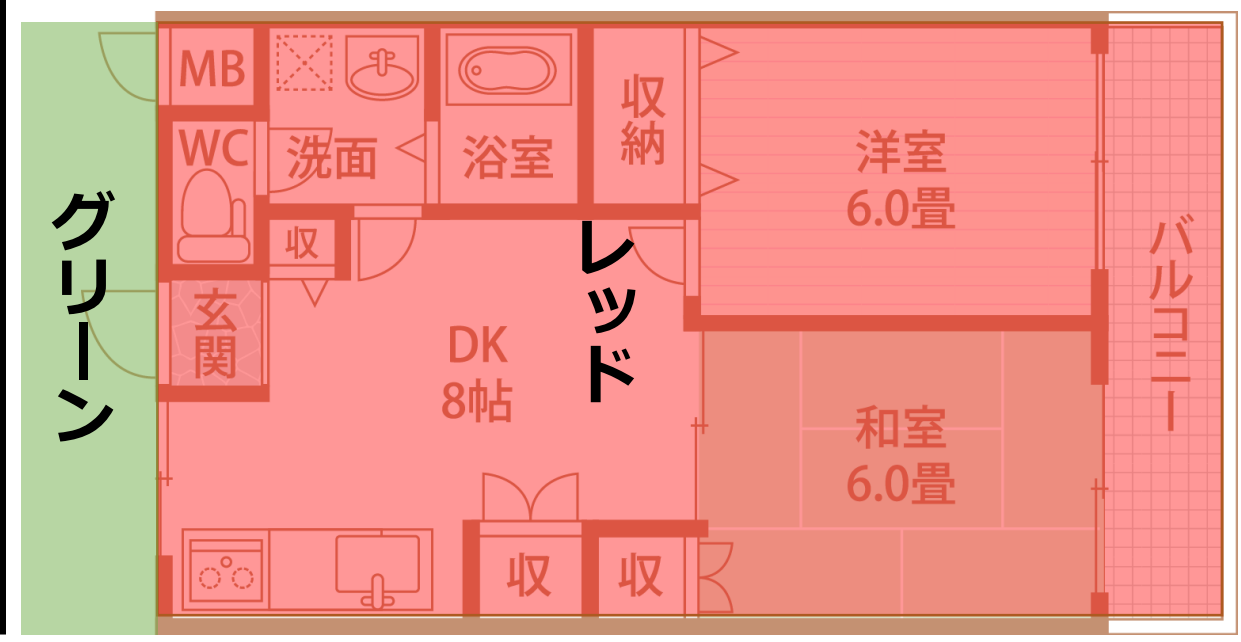
- 入所者毎に全ての個人防護具を交換する必要はないが、
 - ① 入所者に接触したら**手袋は交換し手指衛生を実施**する
 - ② 体位交換など**身体が密着**するような行為や、目に見えて**体液が飛散**したような場合はガウン、手袋を交換する
 - ③ シューズカバーは必要ない（もともと床は汚いので触れたら手指衛生を実施する）

訪問宅でのゾーニングについて

- 陽性者を隔離できている
(個室に隔離し、基本的に部屋から出ない、共有するものがない)

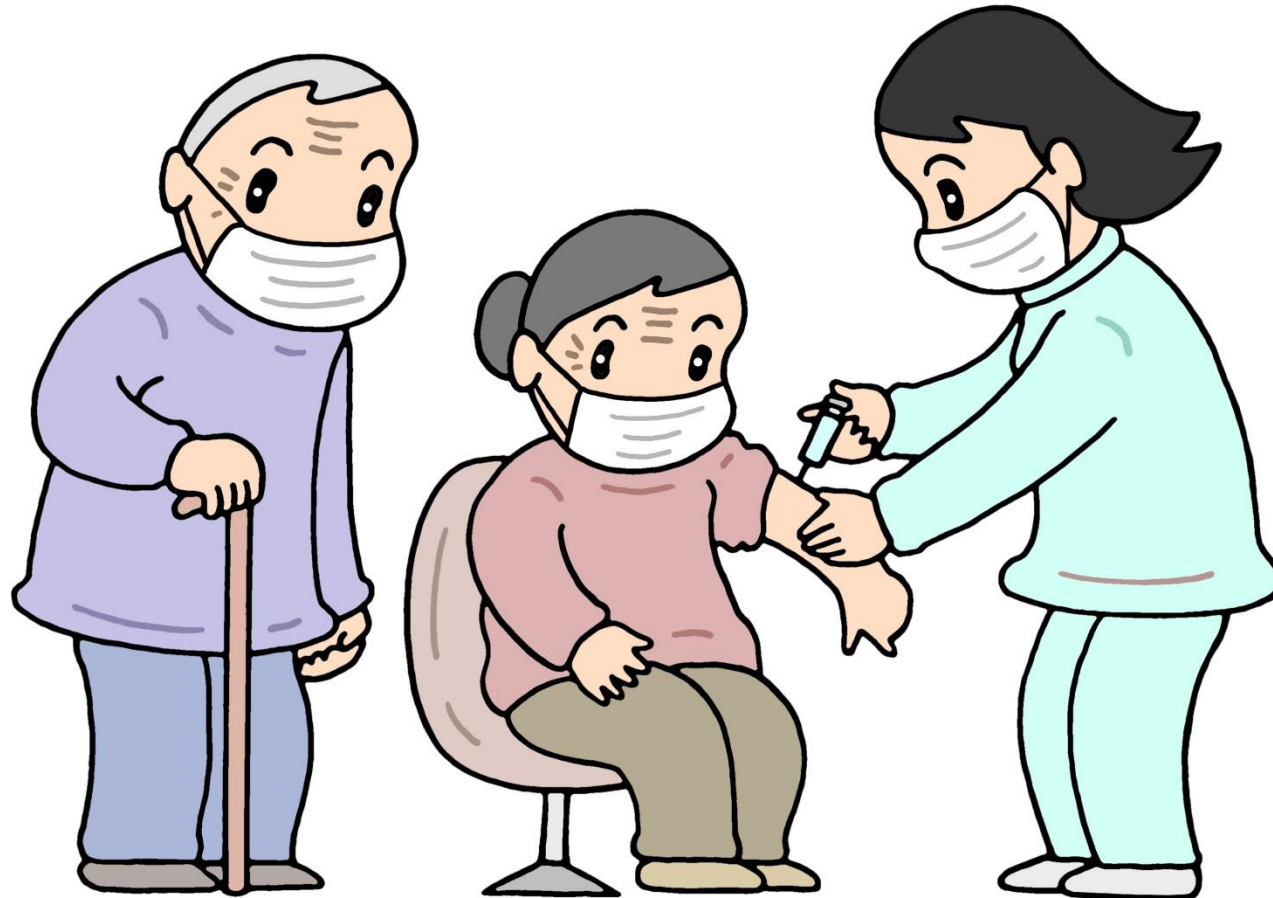


- 陽性者を隔離できていない
(家の中では自由であったり、家族も皆陽性)



実践項目6

- ・職員・利用者のワクチン接種状況を確認し、必要なワクチン接種を促す。



実践結果 6 結果

- できた
- まあまあできた
- あまりできなかった
- 全くできなかった

[回答数]

52

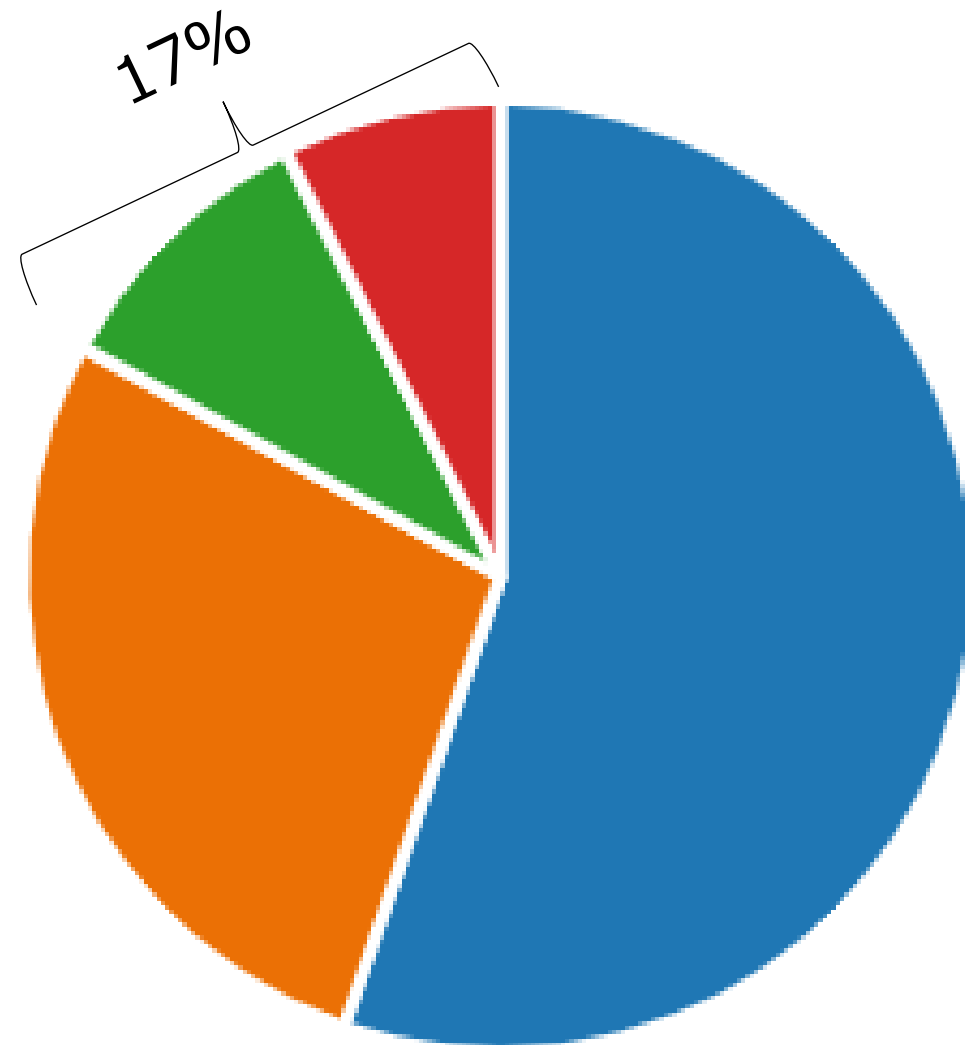
26

9

7

17%

17%



実施している感染対策を一過性にしない

手指衛生や感染対策は**新型コロナウイルス感染症の為だけに**
実施しているわけではない！！

必要な感染対策（手指衛生、個人防護具、環境整備）は継続し
平時の感染対策とする

県内の感染症発生状況に応じてメリハリをつけた対応を

YCAT（山梨感染管理支援チーム）



組織

山梨県（YCDC）が組織した、施設等における平時からの感染管理対策を支援する医療チーム

活動

有事には感染症発生施設へ駆けつけ、施設の感染拡大防止対策等を支援する

目的

『地域の医療関係者が自らが属する地域の感染症に係る課題を解決する』医療・保健体制づくりに資する

感染症でお困りの際は、ぜひYCATを活用してください

<https://www.pref.yamanashi.jp/kansensho/ycat.html>

Q&A

感染症が発生した場合の職員の固定

平時の夜勤帯では2ユニットを1人で看ている。
1つのユニットで感染者が出た場合、それぞれに職員を固定した方が
よいか？

- 人的に余裕があれば固定した方がよい。
- 職員が感染対策（手指衛生、個人防護具着脱）を確実に実施できる場合は、2ユニットを1人での対応も可能。
- ユニットに感染者が出た場合、職員に有症状者がいないか速やかに確認する。

陽性スタッフの復帰について

COVID-19に罹患したスタッフで
咳嗽など症状が続く場合にどの程度休ませるべきか。

- 咳嗽は1か月程度継続することがある
- 発熱、倦怠感、咽頭痛などの**症状が軽快**し、
24時間経過後に復帰などの基準を決める
- 勤務時間（日勤のみ）や職務内容を調整する
（入居者がマスクを着用できる業務に限定する等）

感染者への精神的なケア

罹患した職員 ⇔ 職員が休み勤務がきつい職員

- 寄り添う姿勢
- 不安軽減のための情報提供
- 傾聴
- 専門家への面談を調整

右のような資料を活用
厚労省には心の相談窓口一覧あり
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_12255.html

The screenshot shows a webpage titled "新型コロナウイルス感染症心の相談窓口" (Mental Health Support for COVID-19). It lists various resources for mental health care, including reports and brochures from the Ministry of Health, Labour and Welfare. The page is organized by survey year: 令和4年度調査 (Survey for Heisei 46), 令和3年度調査 (Survey for Heisei 45), and 令和2年度調査 (Survey for Heisei 44). Each section includes a report and a brochure. A "ページの上へ戻る" (Return to top of page) button is visible in the top right corner.

新型コロナウイルス感染症心の相談窓口
新型コロナウイルス感染症に係る心のケアに関する自治体相談窓口一覧

ページの上へ戻る

新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスに関する調査について

令和4年度調査
新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスに関する調査の結果（報告書）
新型コロナウイルス感染症流行下におけるメンタルヘルスに関する相談対応 概要版 [1.8MB]
リーフレット「新型コロナウイルスの影響により不安やストレスを抱えていませんか」 [1.6MB]

令和3年度調査
新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスに関する調査の結果（報告書）
新型コロナウイルス感染症流行下におけるメンタルヘルスに関する相談対応 参考情報・留意事項 [1.8MB]
リーフレット「新型コロナウイルスの流行により不安やストレスを抱えていませんか」 [875KB]

令和2年度調査
新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスに関する調査の結果（概要）
新型コロナウイルス感染症に係るメンタルヘルスに関する調査の結果（報告書）
リーフレット「新型コロナウイルスの流行により不安やストレスを抱えていませんか」 [1.4MB]

感染者への精神的なケア

COVID-19に罹患して新規発症リスクが優位に増大した精神症状

不安、抑うつ、不眠、精神病性障害、認知機能低下、認知症、てんかん

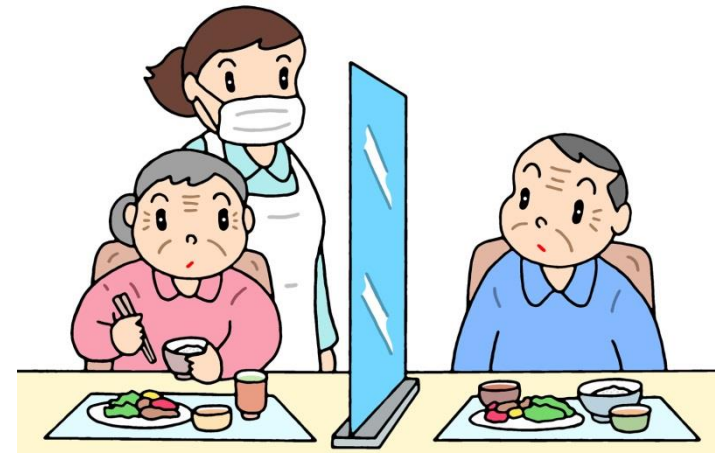
プライマリケアにおけるマネジメント

- COVID-19罹患にみられる不安や抑うつといった症状は**時間とともに徐々に改善**し、情緒の不安定感や不規則な生活リズムなども元の状態にまで回復する場合が多いとされている。
- しかし、患者を取り巻く環境が大きく変化し、**経済不安などが生じていることも想定**される。患者本人だけでなく、家族や周囲との関係や社会経済状況なども踏まえ、**患者の心理を十分に理解**することが重要である。
- **落ち着いた雰囲気**で、**安心して話ができる環境を整える**といった工夫も重要である
- 身体症状を訴えるものの明らかな異常所見がなく、心理的要因が大きい場合、医療者からの問いかけによって初めて自分自身の抱える悩みや気づき、さらに解決の糸口が見えてくることもある。
- **信頼関係の構築と安心して話せる環境を担保**することも重要である。
- 精神症状のプライマリケアにおいては、心理検査や鑑別診断よりもむしろ、**患者に寄り添う姿勢と不安を軽減するための情報提供、傾聴などが求められる**。

パーテーションの使用について

パーテーションは使用は終了すべきか

- パーテーションは飛沫感染対策として飛沫（唾液や鼻汁）を物理的に遮断するために活用できる。第119回新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードを参考
- **マスクのできない利用者間の飛沫の曝露対策**として使用継続は良い。
- こまめな清拭消毒が必要。
- 天井からの吊り下げなど大きいものを使用して換気の妨げにならないように。



陽性者のいた居室清掃について

陽性者のいた居室はどのように清掃したらよいか

- 接触感染による水平伝播はほとんど起こらないと言われているが、**患者周囲の環境表面と、高頻度接触面（利用者や職員がよく触れる場所）は清拭消毒**を行う。
- **噴霧での消毒は禁止**
- 使用する消毒薬は**70%以上のアルコール**、もしくは**0.05%次亜塩素酸ナトリウム**を使用する。
- 床や壁は消毒する必要はなく、通常清掃で良い。



汚染ごみ、衣類処理、食器類について

陽性者の衣類や食器、ゴミはどのように扱ったらよいか

- 汚染ゴミは専用の感染性廃棄物容器へ入れ業者に回収依頼
(契約等もあるので業者へ確認)
- 衣類
 - ①界面活性剤入りの衣類用洗剤を使用して通常の洗濯
 - ②もしくは80℃の熱水に10分さらす
- 食器は使い捨てにする必要はない
 - ①界面活性剤入りの食器用洗剤で洗浄する
 - ②もしくは80℃の熱水に10分さらす



汚染ゴミ、衣類処理、食器類について

- 受け取る場合は1人はレッドゾーンへ、1人はグリーンゾーンで待機。
グリーンゾーンの職員が持つ袋の外側が汚染されないように受け取る。



インフルエンザ発生時の予防内服

入所者や職員でインフルエンザが発生した場合予防内服をしているか？

- 嘱託医へ相談
- 重症化のリスクのある入所者
- 集団発症の可能性が考えられる場合

予防内服は最終接触から48時間以内



他の感染症の流行状況について



山梨県の感染症全般に関する情報を発信しています
やまなし感染症ポータルサイト
Yamanashi Center for Infectious Disease Control and Prevention



文字サイズ・色合いの変更



ふりがな表示



音声読み上げ



検索



Foreign Language



関係者専用



ホーム



山梨県CDCからのお知らせ



感染症発生動向



疾患別情報



学校・保育園等
欠席状況



国からの
お知らせ



感染症届出基準

https://www.pref.yamanashi.jp/kansensho_portal/index.html

を参照すると良い。ページ下部に最新の感染症発生動向あり。



最新の感染症発生動向

定点把握対象疾患 定点医療機関から報告される感染症の発生状況

- 週報を集計表で見る
感染者発生数を週単位で掲載しています。
- 週報をグラフで見る
週単位で届出を行う疾病の感染者発生数をグラフで掲載しています。
- 月報を集計表で見る
感染者発生数を月単位で掲載しています。
- 月報をグラフで見る
月単位で届出を行う疾病の感染者発生数をグラフで掲載しています。

全数把握対象疾患 全ての医師が届出を行う感染症の発生状況

- 週報を集計表で見る
2018年以降に山梨県内で報告実績のある疾病の感染者発生数を週単位で掲載しています。
- 週報をグラフで見る
2018年以降に山梨県内で報告実績のある疾病の感染者発生数を週単位でグラフで掲載しています。
- 月報を集計表で見る
月別のウイルス検出状況を掲載しています。

今週の患者発生の動向一覧

2023年41週(10月09日～10月15日)

疾患名	推移	状況	患者報告数	定点当たり報告数
インフルエンザ	増加しています	流行しています	460	11.22
RSウイルス感染症	-	-	-	-
咽頭結膜熱	減少しています	-	8	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	-	11	0.46
感染性胃腸炎	横ばいです	-	100	4.17
水痘	横ばいです	-	1	0.04
手足口病	横ばいです	-	8	0.33
伝染性紅斑	-	-	-	-
突発性発疹	横ばいです	-	7	0.29
ヘルパンギーナ	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	-	8	0.89

